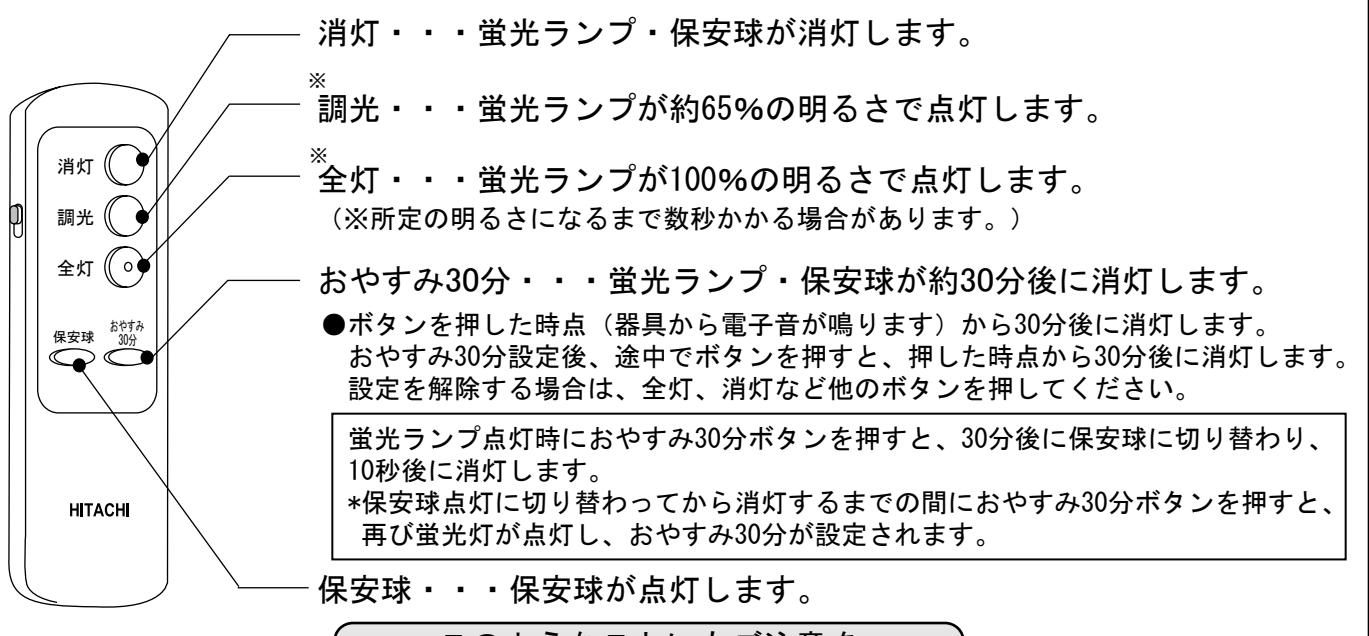


## リモコンによる操作方法

| 各部の名称（リモコン部品） | 乾電池の入れかた交換のしかた   |
|---------------|--|
|               | <p><b>乾電池の入れかた交換のしかた</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>リモコン裏面の、電池ぶたの△印を押しながら電池ぶたをずらして取りはずしてください。</li> <li>付属の単3形乾電池を④○の表示に合わせて入れてください。</li> <li>リモコンに電池ぶたをかぶせて△印を押しながらリモコンに爪が入って「パチン」と音がするまでずらして取り付けてください。</li> </ol> <p>* リモコンの平均電池寿命は、1日10回の使用で約1年間使用可能です。</p> <p><b>必ず守る</b></p> <p>長期間使用しない場合は、乾電池を取りはずしておく。<br/>* 液漏れによるリモコンの故障の原因となります。</p> <p><b>注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>種類の異なる乾電池（例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池）また、新旧の乾電池を混ぜて使用しない。</li> <li>充電式電池は使用しない。</li> <li>使えなくなった乾電池は可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない。</li> <li>*乾電池の誤った使いかたは、液漏れや破裂の原因となります。</li> </ul> |

### 点灯確認

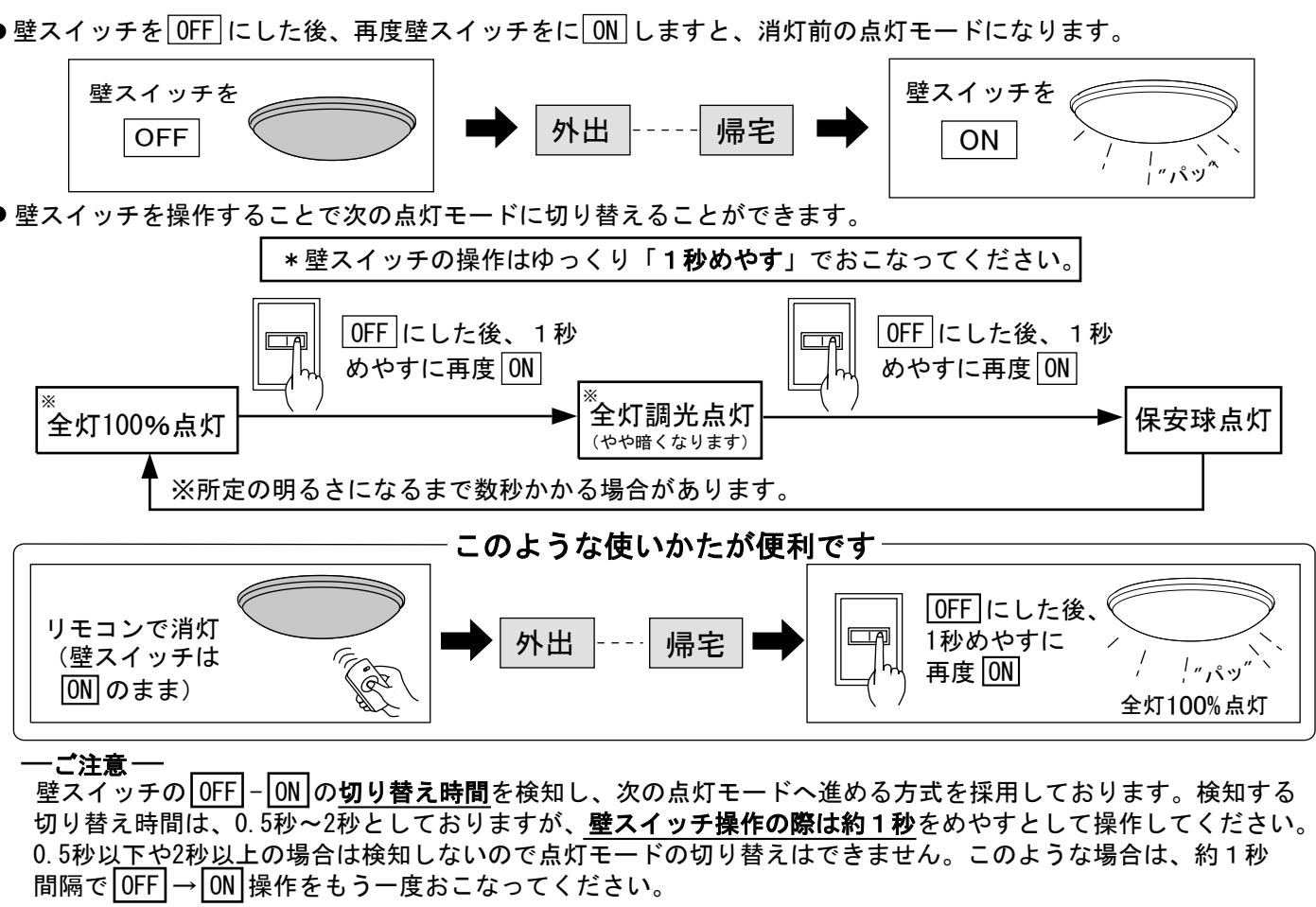
- スイッチボタンを押して点灯確認をしてください。  
(スイッチボタンを押してリモコンからの赤外線が本体に入りますと、本体から電子音が鳴り受信をお知らせします。)



- リモコンと器具の間にしゃへい物がありますと、器具が動作しない場合がありますので、しゃへい物を避けて操作してください。
- ランプ点灯直後、リモコンで切り替えができない場合があります。この場合、しばらくしてから切り替え操作を行ってください。
- 温度が高くなる物の上や湿気の多い場所でのご使用は、変形や故障の原因となりますのでおやめください。
- リモコンを落としたり、衝撃をあたえたりしないでください。また、水にぬらしたり、温度が高くなるところに置いたりしないでください。操作不良の原因となります。

## 壁スイッチによる操作方法

壁スイッチでも次のような点滅操作ができます。

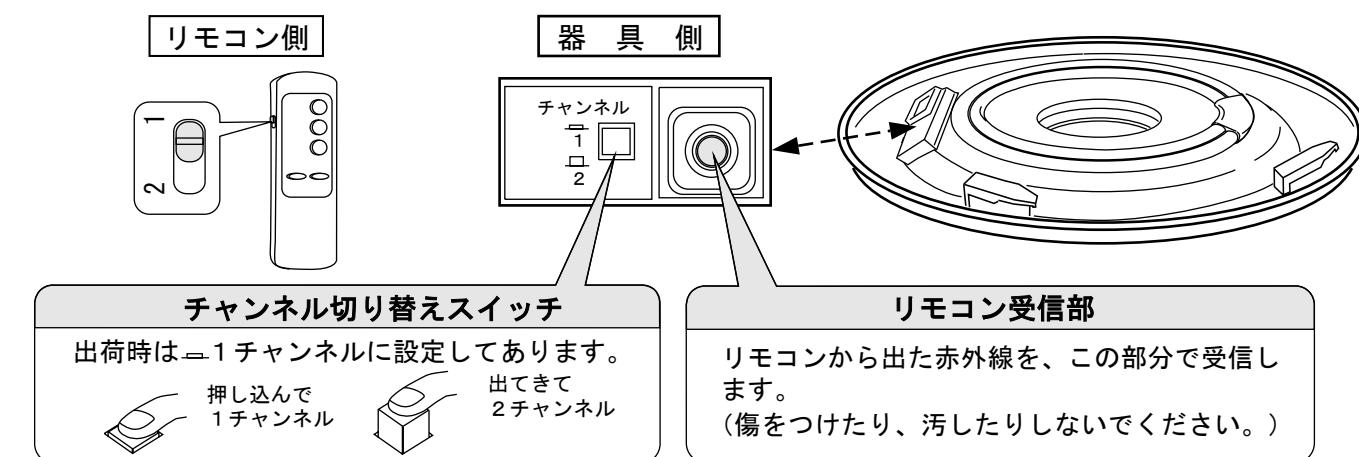


## チャンネル切り替えスイッチの設定について

- お部屋で使用される台数に応じ、次のようにチャンネルを設定してください。

### 室内のリモコン照明器具が1台の場合

製品出荷時は、1チャンネルに設定してありますが、確認のうえ、器具側及びリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを1チャンネルに合わせてください。



### 室内のリモコン照明器具が2台の場合

器具側とリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを右図のように設定することにより、個別操作や同時操作ができます。また、リモコンは、他の日立リモコン照明器具と一部互換性があるため、一緒に使用する場合はチャンネル切り替えスイッチを右図同様に設定してください。

|       | 個別操作     |          | 同時操作     |          |
|-------|----------|----------|----------|----------|
|       | 1台目      | 2台目      | 1台目      | 2台目      |
| 器具側   | 1        | 2        | 1        | 1        |
| リモコン側 | 2 1<br>○ | 2 1<br>○ | 2 1<br>○ | 2 1<br>○ |